

令和3年高野町成人式

祝 新成人おめでとう



公民館だより

高野町中央公民館
☎ 56-2076
高野町教育委員会
☎ 56-3050

後列(左) 矢形 周大・佐々木 蓮・植木 真生・今西 陸・亀位 公純
前列(左) 前 美沙綺・前 亜梨那・津田 晏奈・川谷 朱璃(敬称略)



今年の高野町でも新成人らが企画・運営を行う実行委員会形式で行われ、式典進行役として前 亜梨那さんが司会を務めました。

新成人を代表し、植木 真生さんが、「この高野町で共に過ごし、学び合い、成長してきた仲間たちとともに成人式を迎えられることを心から嬉しく思います。私たちが本日成人式を迎えられているのは、今まで育て上げてくれた両親や家族、ご指導いただいた先生方、そして地域の皆様のおかげだと、感謝しております。20歳という大きな節目を迎え、この中には夢を追いかけて努力する者もいれば、学業に励んでいる者など様々です。立場は違っても、これからは社会の一員として一人一人が常に自分の行動に責任を持ち、世界遺産である高野山で育ったという誇りを胸に生きていきたいと思っています。」と力強く述べました。

また、新成人自己紹介では、一人ひとりがマイクを持ち、家族への感謝の想いや、自らの現状について語ってくれました。

令和3年1月10日(日) 高野町中央公民館において、新型コロナウイルス感染対策を徹底して高野町成人式が行われました。本年の新成人は22名(男子13名、女子9名)で、成人式には9名(男子5名、女子4名)が出席し、人生の大きな節目を迎えました。

第20回

和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会

2月21日(日)
午前11時スタート

本年も、紀三井寺公園陸上競技場から和歌山県庁前までの21.1km(10区間)をタスキでつなぐ「第20回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会」が開催されます。

(1月29日現在)

今年は、総勢12名で、厳しい寒さの中、少しでも上の順位を目指し一生懸命練習に取り組んでいます。高野町の代表とし、タスキをつなぎ走る子どもたちに、町民皆様の応援をよろしくお願いいたします。

高野町ジュニア駅伝チームメンバー

高野山小学校	学年	性別	選手氏名	高野山中学校	学年	性別	選手氏名
	5年生	男	楠 公博		1年生	女	新家 静佳
	5年生	女	下 芽生		2年生	男	井上 暉仁
	5年生	女	東 彌佑		2年生	女	楠 徳子
	6年生	男	児玉宗之介		2年生	男	橋詰 青空
	6年生	男	橋詰 颯		2年生	女	東 愛峯
					2年生	男	平野 悠真
					2年生	男	前西 空弥

(1月29日現在)



今年の目標

高野山小学校6年 中本 凌也



僕の今年の目標は、3つあります。
1つ目は何もあきらめずにがんばることです。いつも「もういいや」で、済ましていたから、今年は「もういいや」をなるべくなくしたいです。そして最後までがんばれるようになりたいです。

2つ目は、1つ目の目標に似ていますが、勉強に集中して授業を受けられるようになることです。これまで、すぐに違うことに、気が散ってしまっていたのでもっと集中出来るようになりたいです。

3つ目はもっとあいさつを大きな声で、しっかり出来るようにしたいです。なぜなら、いつも観光客の人たちが「お帰り」や「おはようございます」と言ってくれるけど、あいさつを返すことができないときがあるので、みんなにしっかりとあいさつができるようになりたいです。

この3つのこと全てが出来るようになるように今年一年頑張ります。

今年の目標

花坂小学校5年 寒川 美月



私の今年の目標は勉強を頑張りたいです。
私は将来、獣医師になりたいです。私が獣医師になりたい理由は2つあります。

1つ目は、動物がとても好きでその動物のことをもっと知りたいと思ったからです。動物が好きな理由は、動物の仕草が面白いからです。

私は、その動物の面白い仕草を見るたびに心が癒されます。

2つ目は、動物にふれあいたいからです。毛がとても長いワンちゃんや、フワフワしたワンちゃんなどいろいろな毛質をした犬がいるのでふれあってみたいです。それから、さわったことのない動物をさわってみたいです。

しかし、最近では捨てられている動物が増えています。捨てられた動物たちは、2週間以内に動物の飼い主が見つからないと殺処分されてしまいます。獣医師になったら、こうした捨てられたり傷ついたりした動物たちを助けたいです。私は殺処分される動物が、1匹もいなくなればいいと思います。

そのために、勉強を頑張りたいです。特に、算数や理科を頑張りたいです。

今年の目標

高野山小学校6年 加藤 はるか



私の今年の目標は、三つあります。
1つ目は、忘れ物を減らすことです。なぜなら去年、私は忘れ物が多かったからです。忘れ物の癖がついてしまうと、将来困るので、今年は、忘れ物を減らしたいです。

2つ目は、勉強を頑張ることです。去年は得意な社会や理科ではテストで良い点を取れていたけど、苦手な算数は、なかなか良い点を取れていませんでした。算数は、理科などの他の教科にもつながっていると思うので、もっと算数ができるようになりたいです。

3つ目は、整理整頓をきちんとすることです。私は、すぐ物を失くしてしまうので物をきちんと管理できるようになりたいです。また、きちんと整理整頓していたら忘れ物が減ると思ったからです。これらの目標を達成して立派な大人に近づきたいです。

新年をむかえて

高野山小学校6年 亀谷 賢苺



僕の今年の目標は、4つあります。
1つ目は、勉強を意欲的にすることです。学校では、国語と数学を特にがんばりたいと思います。国語では、先生や友だちの話を聞き、自分の意見を言うようにしたいと考えています。数学では、計算問題や文章問題に粘り強く取り組んでいきたいです。

2つ目は、運動を頑張ることです。体育の授業や部活動において、自分の体力を考えてチャレンジし、楽しんで取り組んでいきたいと思っています。

3つ目は、生活のことです。早寝早起きを心がけて、健康に気をつけていきたいと思っています。中学生になったら自転車通学になるので、毎朝遅れないように、学校へ行きたいです。

4つ目は、自分の将来の夢が、歌手になることなので、自分の好きな歌を歌って練習もしていきたいと思っています。

2021年は、自分の目標に向かってすてきな1年にしたいです。

僕の今年の目標

高野山小学校6年 児玉 宗之介



僕の今年の目標は、4つあります。
1つ目は、勉強を頑張ることです。なぜなら、僕は、去年のテストであまり満点がとれなくて悔しかったからです。だから、今年はたくさん満点がとれるように頑張りたいです。

2つ目は、健康でいることです。なぜなら健康じゃないと結局勉強もできなくなってしまうからです。そして健康でいるためには早寝、早起きとしっかりご飯をたべることを頑張りたいと思います。

3つ目は、家でしっかりお手伝いすることです。どうしてかという勉強もしっかりしなくてはいけないけど、家のお手伝いも大切なことだと思ったからです。

4つ目はゲームでの決まりを守ることです。僕の家では新しくゲームの決まりをつくったので、それをしっかり守ろうと、思います。

これらの目標をしっかり守って今年1年を良い年にしたいと思います。



丑年生まれの高野の宝



しょう来の夢

高野山小学校5年 白濱 好



私のしょう来の夢は、明確ではありませんが、食に関わる職業につくことです。

その理由は、2つあります。
1つ目は、おかしなどを作ることが好きだからです。特に、おかしを上手に作れた時には、とてもうれしい気持ちになるからです。

2つ目は、私が作ったおかしなどを食べてもらった時に、「おいしい。」といってもらえることです。「おいしい。」といってもらえると、とても幸せな気持ちになり、また作ろうという気持ちになれます。それは、やりがいを感じることができ、仕事楽しく続けられると思ったからです。

これらの理由から、私は職に関わる仕事につきたいです。そのためにお母さんの料理を手伝うことから始めたいと思います。

そして、高野町の人や日本中の人が、幸せな気持ちになるような食べ物を作りたいと思います。

しょう来の夢

高野山小学校5年 別所 龍慈



ぼくの夢は、ラーメン屋さんになることです。ラーメン屋になれば、お金をたくさんかせげるし、おいしい料理を作ってお母さんにも食べさせてあげられるからです。じつは、ぼくはラーメンがきらいです。ですが、ぎょうざやはるさめなどの中華料理は好きなのでなりたいと思いました。お金をたくさんかせいで、お母さんをいっぱい遊ばせてあげたいです。目標をかなえるためにたくさん勉強してラーメン屋さんになりたいです。

もう一つ理由があります。メンをざるみtainな物で水切りをしています。それをすることに、すごくあがれています。なのでなりたいと思いました。そのときには、コロナウイルスがおさまっていて、技術も発達してほしいです。新しいそのウイルスがはやってほしくないです。ぼくが大人になっているころには、ラーメンを作ってお金をたくさんかせいでいることを願います。

しょう来の夢

高野山小学校5年 牧野 充佑



私のしょう来の夢は、みんなを救う立派な医者になることです。なぜかという、これまでになく治りょう法で、原因不明の病気のかん者さんや新型コロナウイルスの方を一人でも多く治してあげたいからです。救うことができた私はとてもうれしいです。

例えば、救えない命があったとしてもその分、ちがうかん者さんを救って、その人の分まで生きてほしいと思います。また、救えるだけの病院ではなく、苦しい子どもたちに優しく接してあげて、病院は、「こわくないし、全然大丈夫だよ。」と思ってもらえるような楽しい病院にできたらいいなと思います。

そして、みんなに信頼され、安心される立派な、たのしい医者になりたいと思います。

これから、もっともっと勉強も大変になってくると思いますが、この目標をもってあきらめず一生けん命がんばっていききたいと思います。

しょう来の夢

高野山小学校5年 楠 公博



ぼくのしょう来の夢は、水泳選手になることです。

ぼくは、3才のときからカツラギスイミングスクールにかよっていました。1年生の時に育成というクラスにあがりました。それから2年ぐらい育成にいました。やっと強化クラスにあがれました。あがったときは、すごくうれしくてどきはねました。強化は育成よりもきつかったです。きよりも長くなって、泳ぐ時間も決められます。しかし、泳ぐことが大好きなので苦しくてもがんばりました。するときよねんの秋に選手になりました。試合もどんどん多くなって練習がきつくなりましたが、試合で2位3位に入賞してきています。

これから上手な人の泳ぎを観たり、もっともっときつい練習にたえて、オリンピックに出たいと思っています。オリンピックでは、1位になって金メダルをとり、両親を喜ばせたいです。

しょう来の夢

高野山小学校5年 下 芽生



私の将来の夢は、パン屋さんになることです。私がパン屋さんになりたいと思ったきっかけは、お料理をすることが好きだし、朝ごはんパンを食べることが多いからです。パンは、フワフワしていておいしいし、甘いパンがあったり、おかずパンがあったりして、いろんな種類のパンがあります。自分もそんなおいしいパンを作ってお世話になった、お母さんお父さん、お姉ちゃん、おばあちゃん、学校の先生に食べてもらいたいと思ったからです。

その夢をかなえるために、2つの目標を立てました。1つ目は、今習っている勉強をがんばることです。2つ目は、パン屋さんの朝は早いと聞いたので、早寝早起きをして規則正しい生活をおくることです。

これを目指して、精一杯がんばったり、努力したり、フランスに行つて勉強をして将来の夢がかなうようにしたいと思っています。

しょう来の夢

高野山小学校5年 田安 時也



ぼくのしょう来の夢は、りゅうじ君といっしょにラーメン屋をすることです。お店は、どこに作るかというと、高野山にしようと思います。それでぼくは、高校や大学でたくさん勉強して、卒業してからラーメン屋を営んでいきたいと思っています。

次にラーメン屋の名前を2人で相談しました。話し合った結果「来丸亭(らいまるてい)」に決まりました。

ぼくは、普通のラーメン屋のメニューではなく、ぼくたちが新しく開発したラーメンやギョーザやからあげを作りたいと思います。そのために、世界中のラーメン屋さんをまわって味を調べたいです。

この夢をかなえるために、これからも勉強をがんばり、体力もきたえたいと思います。

また、夢がかなったら、お母さん、お父さん、お兄ちゃんにも食べてもらいたいです。



第45回 文化表彰式



令和2年11月3日の「文化の日」に文化表彰式が中央公民館で行われ、受賞者に高野町文化協会 徳富 義明会長より賞状並びに記念品が授与されました。



【文化賞】五味 和樹様 高野町高野山在住
『華道高野山の伝統の継承と普及』

今回、文化賞を受賞された五味和樹様（華名：酔樹）は、華道の流派の一つである華道高野山の伝統の継承や普及活動に長年尽力されてきた方です。昭和62年の第12回文化表彰式でお父様の五味酔峯師が受賞されていますので、今回の受賞で親子そろって受賞されたことになります。

さて、ここで五味様

様が長年活動されてきた華道高野山について簡単に紹介します。華道高野山は、金剛峯寺が継承してきた華道の一流派であり、平成2年までは、高野真流と呼ばれていました。華道高野山は、高野山の儀式的供花にはじまるものです。開祖である弘法大師



真華



が、天長9年（832年）に萬燈萬華会と呼ばれる儀式を奉修されてより以来、年月を重ねて掌を合わせる心と、その手で活けられる花は、高野山の儀式とともに仏道修行の一環として洗練されていき、特徴的な形式である真華や五段華なども作りあげられました。仏道修行の一環という側面をもつ性格上、華道の代表的流派の一つであるとともに、高野山を代表する文化の一つであるともいえます。

五味様と華道との関わりは幼少の頃、父の五味酔峯師に師事してからとなります。そこから長年、華道の研鑽を積み、昭和51年に総皆伝、昭和57年に準華督、昭和60年に華督、平成元年に総華督、平成4年に準華老、平成6年に華老、平成23年に総華老になられており、現在は華道高野山華務職、華道高野山総司庁委員、華道高野山の高野山司庁長等の役職を兼任されています。

華道の普及活動としては、約20年間ボランティアで行われた南山苑入居者への生け花指導、高野山大学での華道指導のほか、近年では、毎年10月に高野山開創1200年ギャラリーで華道展を開催するなど、華道高野山の伝統の継承や普及活動に一層精力的に取り組まれています。

五味様が中心となって活けられた作品は、3月の法印転衣式、4月8日の仏生会、6月の青葉祭りの流展、7月の内談議、9月の勸学会をはじめ、様々な儀式で飾られています。今回の受賞を機会に、高野山を代表する伝統文化である華道高野山について皆様方に一層関心をもっていただけると幸いです。



五段華



【文化賞】辻本 喜彦 様 高野町高野山在住
『高野山で培われてきた 伝統的木造建築技術の継承』

今回、文化賞を受賞された辻本喜彦氏（10代目彦兵衛）は、時代考証に基き形を基本に古来からの寺社建築の約束事を忠実に守りながら、高野山の数多くの伝統的木造建築物の保存、高野山で培われてきた建築技法の継承、後継者育成に長年尽力されてきた方です。

辻本様が昭和55年に受け継いだ「彦兵衛」の名

は、総本山金剛峯寺お抱えの宮大工の名で、代々の彦兵衛は、宮大工集団「大彦組」を率いて高野山にある数多くの社寺の建築に携わってこられました。歴代の彦兵衛が携わった建築物は数多くあり、重要文化財であり世界遺産の構成要素でもある金剛三昧院四所明神社もその一つで、そこには宝永年間の遷宮の際に彦兵衛が手掛けたことを示す棟札が残されています。また、大彦組も古い歴史を持ち、創業は少なくとも約300年前の宝永年間（1704-1710）に遡り、国内の宮大工集団を源流とする建築会社の中でも4番目に古い歴史を誇ります。



龍玄精舎金色本堂



金剛峯寺真然堂

代々の彦兵衛から受け継いだ10代目彦兵衛の辻本様の持つ伝統的木造建築技術は非常に高く評価されており、全国各地で数多くの伝統的木造建築物の設計施工を手掛けられています。それらの代表的なものを挙げると、広島県東広島市の龍玄精舎金色本殿、福岡県春日市の正行寺八角円堂、愛媛県西条市の梅檀寺金堂、北海道函館市の慈泉院本堂、群馬県太田市の圓養寺本堂、奈良県五條市の辯天宗本殿などがあり、高野山においても、金剛峯寺の真然堂の修復の他、幾つもの塔頭寺院の山門や本堂、客殿の設計施工を手掛けられています。

このように、辻本様の活動は、高野山の伝統的建築物の保存や景観維持に多大な役割を果たしてきてだけでなく、数多くの伝統的木造建築物の設計施工を通じて若い技術者を育て、これまで受け継がれてきた伝統的木造建築技術を後進に伝えてきました。

辻本様の持つ伝統的木造建築技術は、高野山に残る多くの歴史的建築物の維持管理に必要不可欠だけでなく、世界に誇るものであり、今後も高野山で継承していかなければならないものです。



正行寺八角円堂



梅檀寺金堂



高野町中央公民館長 森下 英男

明けましておめでとうございませう。皆様におかれましては、健康に新年をお迎えのことと存じます。平素は、公民館活動にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。昨年は令和の時代を象徴する、輝かしいオリンピック・パラリンピックイヤーになるはずでしたが、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、私たちは今までに経験したことのない状況に置かれています。外出自粛の要請、他人との接触機会の低減が求められるとともに、公共施設の利用の停止、様々な事業やイベントが中止され、生活にも大きな影響が出ました。こうした事態が一刻も早く収束することを望むばかりです。今年（令和3年）は「牛」の年です。「牛」は古くから食牛や乳牛、耕牛と呼ばれ酪農や農業で人々を助けられる存在として重要な生き物とされています。大変な農業を地道に最後まで手伝わしてくる様子から、丑年は「我慢（耐えること）」や「発展の前振れ（芽が出ること）」を表す年になると言われています。令和3（二〇二一）年の丑年は、いったいどのような年になるのでしょうか。コロナ禍で、まだまだ耐え忍ぶ年になるかもしれないけれど、地道な努力を積み重ねること、新たな発展へと繋がる年になることを心より願っています。さて、私たちが暮らす現在社会では、人間関係の希薄化、少子高齢化、核家族化の傾向などが一段と進み、私たちがとりまく環境は多くの今日の課題に直面しています。そうした中、子どもから高齢者までのすべての年代にとって、いつでも、どんな時も、必要不可欠の存在となるのが公民館の存在ではないでしょうか。私は、次のような公民館づくりを努めたいと考えています。一 誰もが、ちよつと立ち寄ってみたい魅力的な公民館一 自己向上の願いが叶う、学びを大事にする公民館一 人づくり・地域づくりに貢献できる公民館一 人の温かさや心配りがにじみ、地域の絆を紡ぐ公民館（第四〇回全国公民館研究集会（東京大会）で掲げられた目標）今年もコロナ禍が続く、不自由な毎日が続くと思われそうですが、皆様のご理解とご支援をいただきながら、よりよい公民館運営に努めてまいります。結びに、皆様にとりまして今年も素晴らしい一年となりますことを祈念しまして、新年のごあいさつとさせていただきます。